

毎月5日は いすみ市「市民防災の日」

《「春季全国火災予防運動」実施！》

3月1日（火）から7日（月）までの7日間、「無防備な 心に火災が かくれんぼ」をスローガンに、「春季全国火災予防運動」が実施されます。

冬から春へと季節が移り変わるこれからの時季は、特に空気が乾燥し火災が起こりやすい状態の日が続きます。

住宅火災から逃げ遅れを防ぎ、大切な「命」と「財産」を守るため、『3つの習慣・4つの対策』に努めましょう！

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント！

— 3つの習慣・4つの対策 —

- ：寝たばこは絶対やめる。
- ：ストーブは、燃えやすい物から離れた位置で使用する。
- ：ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- ◆：逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ◆：寝具衣類及びカーテンからの火災を防ぐため防災品を使用する。
- ◆：火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ◆：お年寄りや身体の不自由な人を守るために隣近所の協力体制をつくる。



《行方不明者の発見保護に貢献した消防団員に感謝状！》

行方不明者の発見と保護に大きく貢献したとして、いすみ市岬町在住の麻生和秀さん（45）と増田善也さん（36）が、いすみ警察署長から感謝状が贈呈されました。

表彰された二人は、1月26日夕方から行方不明となっていた、いすみ市岬町在住の85歳の男性の搜索に、消防団員として参加していましたが、搜索終了後も「もう少し搜索して帰ろう」と、もう一度、地区内を搜索したところ、27日深夜1時過ぎ、男性を発見し保護しました。発見した二人は、「見つかって本当に良かった！」と話してくれました。



(左)：麻生和秀さん (右)：増田善也さん

《地域の防災訓練！》

太東小PTA主催 PTA 防災避難訓練 2015

訓練は、体感・体験を通し、防災への知識と理解を深めていこうと、避難所の開設や炊き出し訓練、地震体験車・煙体験ハウスを使った体験学習などが行われました。

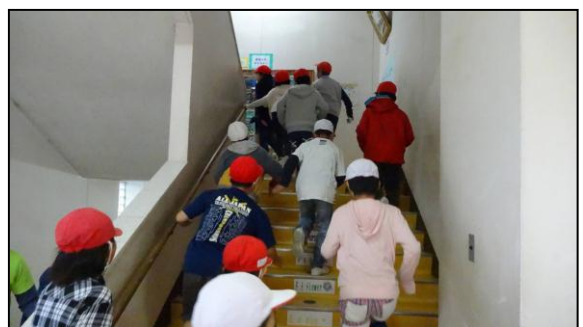
地域住民、学校、各機関が一体となった実践さながらの訓練に、「有事の際には対応できそう。」「これからも継続して訓練をしたい。」といった感想もあり、自助共助の確立と防災意識の高揚が図られました。



消防団第11分団主催 地震津波避難訓練

長者小学校を会場に、地域、学校、関係機関との連携による地域防災力の向上と防災知識の向上を目的として、避難訓練や消防団による水消火訓練のほか、自衛隊や警察による緊急車両や資機材の説明、広域消防岬分署による応急救護講習等が行われました。

訓練参加者からは、「見て学ぶだけでなく実際に体験することができてよかった。」等の感想もあり、防災意識の高揚を図ることができました。



《広告付避難施設等電柱看板第1号が設置！》

いすみ市では、東電タウンプランニング株式会社と協定を締結し、「広告付避難施設等電柱看板」による、避難誘導表示を進めており、この度第1号が設置されました。

避難場所などへの案内表示が増えることにより、災害発生時に迅速な避難につながることを期待されます。



《あなたの命を守る防災メール(無料)》

いすみ市防災メールの登録はお済みですか？

いすみ市防災メールは、災害発生や災害状況について配信しています。

登録されていない方は、いすみ市ホームページ、または右のQRコードより登録できますので、ぜひご登録ください。



【お問合せ先】いすみ市危機管理課 Tel62-2000